

一般財団法人サンクゼール財団

令和5年度事業計画書

(令和5年12月21日～令和6年7月31日)

【役員等一覧】

役員・評議員	氏名
代表理事	久世まゆみ
理事	小坂まり子
理事	唐澤順子
監事	北澤眞一
評議員	久世良三
評議員	今村英明
評議員	川嶋康裕
評議員	佐藤哲
評議員	唐澤一広

第1 公益財団法人への移行申請について

当財団は、令和5年12月21日に一般財団法人として設立された。

当財団は、定款第3条に記載した目的及びその実現のために定款第4条に記載した事業である「子どもや生活困窮者の貧困対策及び子ども食堂の運営など食や食育支援等を行う団体及び個人への助成事業等を通じて、わが国はもとより世界各国の人々の生活が少しでも豊かになるよう支援団体等への助成事業」をより実現していくために、今後できるだけ早期に内閣府の公益認定を受けて、公益財団法人として活動していきたい。

初年度（令和5年度）は、この公益認定申請の準備を中心として邁進したい。

第2 助成事業について

1 災害義援金

既に、令和6年能登半島地震に対する災害義援金の支給については、令和6年1月27日の臨時理事会にて支給決議を行ったところである。

当財団は、定款第4条第1項第2号において「災害発生時の被災地への食料・生活物資等の支援事業」を掲げており、今回は、この定めに基づき、被災地支援を行っている「北陸チャリティーレストラン」及び「石川県」に対し災害義援金を支給することを決議し、実施した。

組織名	災害義援金の額	支給日
石川県	金50万円	令和6年1月29日
北陸チャリティーレストラン	金200万円	令和6年1月30日

当財団は、設立間もないため、まだ十分な支援はできないが、今後当財団の発展とともに災害支援金を再び支給できるように努力していきたい。

2 子ども食堂等の食の支援を行う団体等への助成

当財団は、子ども食堂など食の支援を行う団体等への助成を通じて、子ども達をはじめとする食に困った方々への手助けを行いたいと考えている。

そのため、まずは日本全国の子ども食堂を調査し、今後の支援を検討したいと考えている。調査の一環として、全国の子ども食堂を支援している「認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ」に勉強会をお願いする予定である。

また、公募による助成事業を開始する前に、いくつかの団体に対し寄附をすることなどのことも検討したい。

3 その他の公益目的事業

その他、当財団の公益目的遂行のため、発展途上国への援助及び今後の災害支援に備えた準備（支援のあり方を含めた調査等）などを行っていきたい。

第3 今後の財政基盤について

1 寄附金について

当財団は、令和6年1月1日の能登半島地震の発生を受けて、令和6年1月27日に臨時理事会を開催した。

その際、久世良三氏から、公益目的事業の遂行のため及びその経費等として、金850万円の寄附をいただくことを承認決議し、同氏から、次の寄附を受けた。

寄附金額 : 850万円

寄附の種類 : 特別寄附金

寄附の用途 : 当財団の定款第4条に定める公益目的事業の遂行及びそれに関する経費

寄附金受領日 : 令和6年1月27日

なお、同寄附に先立ち、寄附金等取扱規程も同臨時理事会に上程し、承認可決された。

上記850万円については、今後半年分の資金を想定しており、久世良三氏からは令和6年5月に追加で100万円の寄附金を受領する予定である。

なお、今後の支出の状況次第では更なる寄附金の給付も可能である旨、久世良三氏からのご配慮をいただいている。

当財団の監事は、株式会社八十二銀行・長野市役所支店長などを歴任してきた北澤眞一氏であり、公益認定が求める5年以上経理財務に精通した人物であり、上記寄附金の受領についても監査を受けており、今後の使途についても監査を受けていく。

このように財政基盤については、久世良三氏からの寄附金を当初予定しているが、公益認定後は、久世良三氏及びまゆみ氏から株式会社サンクゼールの上場株式の一部の寄附を受ける予定である。

2 収支予算について

当財団の初年度の収支予算書は別紙のとおりである。この収支予算書は顧問公認会計士・税理士である伊藤洋輔氏と共に作成したものである。

今期の収益は、既に久世良三氏から受領している寄附金850万円と、令和6年5月頃に予定している久世良三氏からの寄附金100万円の合計金950万円である。

費用は、まず「事業費」としては、災害義援金250万円の給付に加え、外部団体へご講演料として3万円を合わせ、253万円を予定している。

次に「管理費」としては、役員日当、事務局運営費用（業務委託料）、公告用のWEBサイトの製作、ロゴの製作、財団の設立から設立後のガバナンス及び運

営を担当している顧問弁護士の費用及び財団の経理を担当している会計士への費用など合計678万6264円の費用を予定している。

以上